

令和8年度（2026年度）

豊郷町教育行政方針

夢を抱きたくましく

未来を創造する

心豊かな人をめざす豊郷教育

サブテーマ

自分を愛し 人を愛し 豊郷を愛する教育

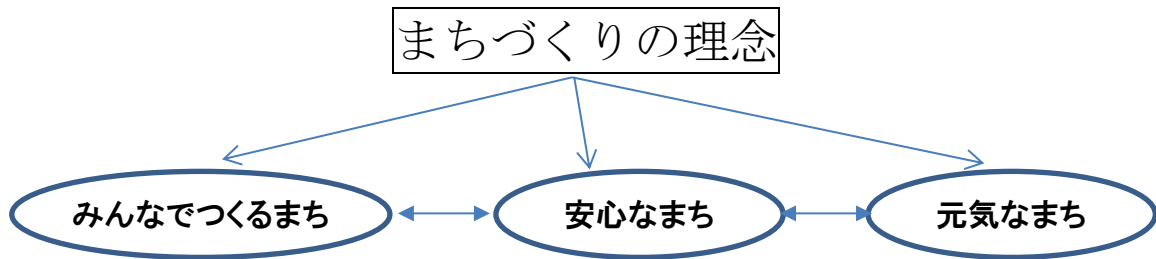
豊郷町教育委員会

教育行政の体系

豊郷町民憲章

- 1、郷土を愛しうるおいある美しい町をつくります
- 1、人権を尊び心かよう住みよい町をつくります
- 1、文化を高め香り豊かな伸びゆく町をつくります
- 1、体をきたえ活気ある明るい町をつくります
- 1、仕事に励み希望ある豊かな町をつくります

第5次豊郷町総合計画 (2019年～2028年)



まちの将来像

一生青春

みんなで安心 元気なまち

まちづくりの基本目標 (□は教育との関連目標)

- 1：子育て環境の強みアップ
- 2：全世代参加の地域共生力アップ
- 3：暮らしの安全・安心力アップ
- 4：まちの魅力と活力アップ
- 5：住民直結の行政力アップ

〈はじめに〉

滋賀県では令和5年6月に第4期滋賀県教育振興計画を策定し、「未来を拓く心豊かでたくましい人づくり」を基本目標とし、さらに「三方よし」の精神を教育の方向性として提示されました。豊郷町では、令和7年度から新たに第3期豊郷教育大綱策定のもとに教育を進めています。本町においても、これらの施策を踏まえ「夢を抱きたくましく 未来を創造する 心豊かな人をめざす豊郷教育」を向こう5年間の豊郷町教育基本目標とし、サブテーマとして「自分を愛し 人を愛し 豊郷を愛する教育」としました。

町の第3期豊郷教育大綱では次の3点を教育施策の基本方針としました。

①学びを保障し、学びの環境を整える

②生涯学習の推進と健康寿命を意識した取り組みの推進

③環境の充実

また、令和7年度からは第3期豊郷町子ども・子育て支援事業計画 子ども・子育て陽だまりプラン、第3次豊郷町子ども読書活動推進計画、第3次豊郷町スポーツ推進計画がそれぞれスタートしています。これらを継続的に推進していくことが求められます。

また、3月の総合教育会議では、豊郷町立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画の策定を行い、今後推進していかなければなりません。本計画が目指す「働き方改革」は、単に労働時間を削減することに留まらず、教職員が「限られた時間の中で最大限の成果を出す」という意識を醸成し、業務の「精選」と「効率化」を徹底することで、本来担うべき指導業務に注力できる時間を創出することにあります。なお、この計画の期間は令和8年から令和11年としました

令和8年度からは、一人ひとりのタブレットも更新され、ICT教育もより一層推進されることが期待されます。これからのデジタル学習の進捗により一人ひとりが主体的・対話的で深い学びを実践していくことが求められます。

幼稚園では、令和8年度から長年の懸案事項でありました幼稚園預かり保育事業を始めます。幼稚園入園希望者が減少していく中で、本事業を通して幼稚園教育に再度関心を持って頂ければと思います。また、誰でも通園制度においても子育て支援センターが中心となって取組み、住民サービスの向上に繋げていきたいと考えています。

一方、社会教育課では町史編さん事業において、第4巻の史料編を刊行した後、順次通史編を刊行できるように取り組んでいきます。

本町では豊郷町総合計画において、「子どもは豊郷の未来を託す町の宝」と掲げており、多くの事業に取り組む中で今一度その趣旨を理解し教育委員会一丸となって取り組んでいかなければいけないと考えています。

教育行政基本目標

夢を抱きたくましく

未来を創造する

心豊かな人をめざす豊郷教育

～自分を愛し 人を愛し 豊郷を愛する教育～

一 生 青 春

令和7年度から令和11年度まで取り組む主な教育

① 学びを保障し、学びの環境を整える

1 学びを保障する教育

- ①一人ひとりの学ぶ意欲を高めつつ豊かな心を育む（知・徳）
- ②食育推進と健やかな体を育む教育の推進（食・体）
- ③豊郷の自然や地域に誇りを持ち共生する力を育む（共生）
- ④一人ひとりの個性を大切にし、多様な進路・就労の実現に向けた教育の推進（社会参画・キャリア教育・人権教育）
- ⑤ICT教育の推進（情報活用能力の育成）

2 学びの環境を整える

- ①活気があり、笑顔あふれ、成長し続け信頼される園・学校づくり
- ②指導力を高め、子どもの力を認め、伸ばすことができる教師集団
- ③保護者が安心して子育てに関わる支援体制の充実
- ④多様性を認め、地域で子どもを見守り、育てる環境づくり

② 生涯学習の推進と健康寿命を意識した取り組みの推進

3 生涯学習の推進

- ①人生100年を見据え生涯にわたって学び合い、生活の質を高める
- ②住民の自助・共助のもと、郷土愛の育成と地域共生力の再生
- ③芸術・文化活動の振興と郷土史の保存、継承を進める
- ④町史刊行に取り組む

4 健康寿命を意識した事業の推進

- ①スポーツに親しみ、スポーツに慣れる
- ②スポーツ人の支援・スポーツ環境の充実
- ③健康寿命に向け楽しく体を動かすことのできるスポーツの推進と環境整備

③環境の充実

5 環境の充実

- ①教職員の働き方改革の推進と支援
- ②教育施設の充実
- ③中学校部活動の地域展開の推進
- ④安全・安心・快適な教育施設の整備
- ⑤多様な学びの機会や居場所の確保

令和8年度 豊郷教育の重点教育推進計画

令和8年度 教育合言葉

早寝 早起き 朝ごはん

目指せ 睡眠 8時間(2年目)

子どもが楽しいと感じる 学校・園(新)

教育・文化推進計画

- 1 一人ひとりの学ぶ力を高める
 - ・個に応じて個性や能力を伸ばす取組
 - ・自学自習の推進、タブレットを使った学習の推進
 - ・夢を抱き、豊かな人間性や人間関係を築く体験活動
- 2 生活の中で学ぶ力をつける
 - ・学年×10分+10分の家庭学習の定着化
 - ・学び合う学習環境づくり
 - ・家庭でのタブレット学習の習慣化
- 3 家庭生活・心の充実
 - ・早寝、早起き 朝ごはんと8時間睡眠時間の推奨
 - ・相手の心に響く言葉がけといじめ・暴力を絶対許さない地域・学校風土
- 4 授業を改善する
 - ・一人ひとりの学びを大切にした授業の創造
 - ・読み解く力を大切にした思考力、判断力、表現力を育成する取組
 - ・学習のめあての掲示定着化と5分間の振り返りタイムの習慣化
- 5 豊かな心の育成
 - ・本に親しむ取組（読書活動の推進）や人権教育・平和学習の推進
 - ・豊かな体験活動の推進
 - ・町図書館との連携づくり
- 6 地域と一体となった取組の推進
 - ・子育て支援センター、学童、保、幼、小、中の連携による子育て支援
 - ・教育施設および災害時の避難所の安全・安心化
 - ・防災教育の推進

- 7 絆の再構築を核にした事業の推進
 - ・絆の大切さを再確認し、地域活力再生のための分館活動の推進
 - ・文化性の高い講座等の開設、各種文化団体の交流と活動推進
- 8 町民健康フェスティバル・オータムフェスティバル
 - ・健康の保持増進と住民相互の交流を図る取組
 - ・生涯学習の推進と文化意識の基礎を支える取組
- 9 地域文化の継承と発掘
 - ・町史編さん事業による地域宝の保存と編集・町史発行の推進
 - ・江州音頭、地域文化財の継承・保存

令和8年度 主要施策の概要

- 1 : 児童福祉事務費（保育人材派遣委託事業） 拡充
保育所での保育を必要とする子どもの受け入れを行うため、直接雇用では応募のない保育人材の不足を解消し、人的な保育環境を整えるため、人材派遣により保育人材の確保を図る。

20,304千円
- 2 : 学童保育事業
豊郷小学校、日栄小学校の各ランチルームを使って放課後及び長期休業期間に放課後児童クラブを運営する。

33,982千円
- 3 : 保育士等人材紹介料支援事業
保育所設置者が有料職業紹介事業者から紹介された保育士を雇用する際に支払う紹介手数料の一部を補助することにより、保育所における保育士の確保を支援し、児童福祉の増進を図る。

2,000千円
- 4 : 宿舎借り上げ支援事業
保育士の人材確保を図るため、保育士の宿舎借り上げを実施するための費用の補助を行うことにより、保育士の人材確保や離職防止を図る。

2,340千円

5：保育士等奨学金返還支援事業

町内における保育士人材の確保を図り、もって子どもを安心して生み育てることのできる環境整備を行うことを目的として、町内の保育所等に勤務する保育士等に対し奨学金の返還に係る費用の一部について、予算の範囲内において補助金を交付する。

480千円

6：乳児等通園支援事業 新規

保護者の支給認定要件を問わず、3歳未満の未就園児が月最大10時間まで子育て支援施設での保育利用を可能とすることで育児負担の軽減を図る。

385千円

7：特別支援教育支援員配置事

普通学級・特別支援学級に在籍する発達障害等の課題をもつ児童生徒に個別に対応するため、教育支援員を両小学校に配置する。

27,825千円

8：小中学校外国語活動推進事業

小中学校において、各校1名ずつ語学指導を行う講師を配置し、外国語教育及び国際理解教育を推進する

15,048千円

9：外国人児童生徒教育相談等支援配置事業

外国人児童生徒の受入体制の整備を推進し、学校生活全般での支援を行う。

4,432千円

10：図書館司書配置事業

学校図書の実を充実するため、学校図書館司書を配置し、読書活動等を推進する。

3,944千円

1 1 : 小中学校入学助成事業

子育て世帯の経済的負担を軽減し、若者世代の定住促進に資するものとして、翌年度に小学校または中学校に入学する児童生徒を監護する保護者に対して入学助成金を支給する。

小学校入学者 一人 10,000円

中学校入学者 一人 25,000円

2,640千円

1 2 : 夢の教室開催事業

小学校5年生、中学生2年生を対象に、現役のスポーツ選手またはOB,OG等を夢先生として招待し、「夢を持つことやそれに向かって努力することの大切さ」を学ぶ。

813千円

1 3 : 学校給食費助成事業

子育て支援ならびに少子化対策・若者世代の定住促進に資するため、町内在住で町外の小学校、中学校に在籍する児童生徒の学校給食費の一部を助成する。

1,872千円

1 4 : 預かり保育事業 新規

保護者の就労形態や多様化する家庭ニーズに対応すべく、通常の教育時間外において園児を保育することを目的とし、平日の早朝、延長ならびに長期期間中に預かり保育を実施することにより、地域の子育て環境の充実を図る。

3,086千円

1 5 : 小中学校・幼稚園給食事業

子育て世帯の経済的負担の軽減および若者世代の定住促進を目的に義務教育期間の学校給食費の無償化を実施する。また給食が安全に提供できるように給食調理員を増員する。

91,171千円

- 16：青少年健全育成事業 拡充
本町の青少年健全育成を目指し、青少年育成町民会議を中心として事業を行う。委託事業：通学合宿、体験活動、地域ふれあい活動
1, 510千円
- 17：文化振興事業費 拡充
本町の文化教養の向上を目指し、文化協会を中心として事業を行う。委託内容としては、フロアーコンサート、文化教養講座。また、江州音頭の継承・普及を目的とし、江州音頭保存会の取り組みを支援する。
2, 032千円
- 18：生涯学習推進事業 拡充
社会教育大会開催事業並びに社会教育団体への補助を行う。また、住民ニーズや社会の変化に対応した学習の機会を提供するため、講演会を実施する。
1, 054千円
- 19：公民館事業 拡充
公民館事業として、20歳(はたち)のつどいや各字の花づくり活動、オータムフェスティバルでの「お楽しみ演芸会」などを通して、町民の文化交流活動の支援を行う。
3, 831千円
- 20：町史編纂事業費 拡充
豊郷町の歴史を後世に継承するため、町史編纂事業を行う。字や個人で保存されている古文書・写真等の調査や各分野の執筆者による調査等を実施する。
19, 751千円
- 21：地域スポーツ活動体制整備事業
中学校部活動の新たなスポーツ・文化芸術環境の整備にあたり、段階的・計画的に取り組めるよう体制整備を進める。
1, 808千円

2 2 : 地域運動部活動推進事業 拡充

学校部活動と地域クラブ活動の両方が並行して活動を行い、地域クラブ活動の定着具合を観ながら、徐々に学校部活動を終了していく。

4, 207千円

2 3 : スポーツ公園施設管理費 拡充

豊郷スポーツ公園施設の指定管理者委託業務。令和4年4月から5年間委託。

22, 492千円